

平成 19 年度活動計画

1. 活動方針

修学旅行の教育性の充実、安全性の確保、経済性の適正化を追究し、より良い形の修学旅行の実施を目指す。

連合体輸送ののぞましい在り方について研究を深めるとともに、利用の拡大を図る。

関係機関・団体と連携・協議し、のぞましい修学旅行の条件整備を図る。

2. 会議等の日程

	会議名	予定内容	開催日	時間	会場
総会・研究協議会	総会・第 1 回	年度計画の審議、決定	6 月 1 日(金)	13:30 ~ 15:30	東京文化会館 (予定)
	第 2 回	輸送申込状況、輸送作成基準等の確認他	9 月 28 日(金)		
	第 3 回	輸送計画の確認・微調整と決定	10 月 31 日(水)		
	役員代表者会	年間活動の反省と次年度大綱検討	2 月 7 日(木)		
	第 4 回	年間活動の反省と次年度計画	2 月 26 日(火)		
研究委員会	第 1 回	調査研究内容の検討	6 月 1 日(金)	11:00 ~ 12:30	東京文化会館 (予定)
	第 2 回	データの分析・考察	9 月 28 日(金)		
	第 3 回	データの分析・考察、まとめ	10 月 31 日(水)		
	第 4 回	年間活動の反省と次年度計画	2 月 26 日(火)		
第 43 回研究発表会		実践研究発表等	11 月 20 日(火)	13:30 ~ 16:30	さいたま市民会館おおみや
全修協	第 24 回全国修学旅行研究大会 (修学旅行の理論・研究実践発表、記念講演)		7 月 31 日(火)	12:30 ~ 16:30	東京・グランドヒル市ヶ谷
	三地区修学旅行委員会連絡会 (修学旅行に関する意見・情報交換)		20 年 1 月 25 日 (金) 予定	14:00 ~ 16:00	全日中会館 (予定)

3. 計画輸送

(1) 平成 19 年度計画輸送の実施

(校、人)

コース	茨城県		栃木県		群馬県		埼玉県		千葉県		合計	
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数
A	46	6,703	96	13,324	13	967	203	32,140	123	18,948	480	72,082
B	83	10,470	24	1,784	24	1,982	57	7,461	28	3,518	216	25,215
C	1	84	1	160	0	0	47	8,534	28	4,362	77	13,140
秋期	0	0	0	0	0	0	14	2,441	0	0	14	2,441
合計	130	17,257	121	15,268	37	2,949	321	50,576	178	26,828	787	112,878
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	5	499	5	499
山形	0	0	0	0	0	0	0	0	1	111	1	111
*長野	0	0	0	0	0	0	0	0	1	133	1	133
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	7	556	7	743
総合計	130	17,257	121	15,255	37	2,949	321	50,576	185	27,571	794	113,621

	Aコース	Bコース	Cコース	東北、東北・山形	長野コース
運行期間	5/8～7/8	5/8～5/29	春期 5/8～6/13 45日間	5/22, 24 2日間	5/16 1日
延べ日数	62日間	22日間	秋期 9/19～9/27 13日間	5/15,16,23 3日間	

(2) 修学旅行専用列車出発式の開催

実施日時 平成19年5月8日(火) 午前7時30分頃～7時40分頃
 対象列車 関西Aコース(7時53分発)の乗車校6校・1,175人
 参列者 乗車校の引率責任者・生徒代表、関修委代表者、JR関係者、全修協他

(3) 平成21年度修学旅行の計画輸送策定

設定コース

5月連休明け(5月8日頃目安)からの実施とし、7月上旬頃出発終了を目安とする。

【関西方面】A、B、C・秋期Cの各コース

【東北方面】東北・山形・秋田の新幹線各コース

【信州・上越方面】長野・上越の新幹線各コース

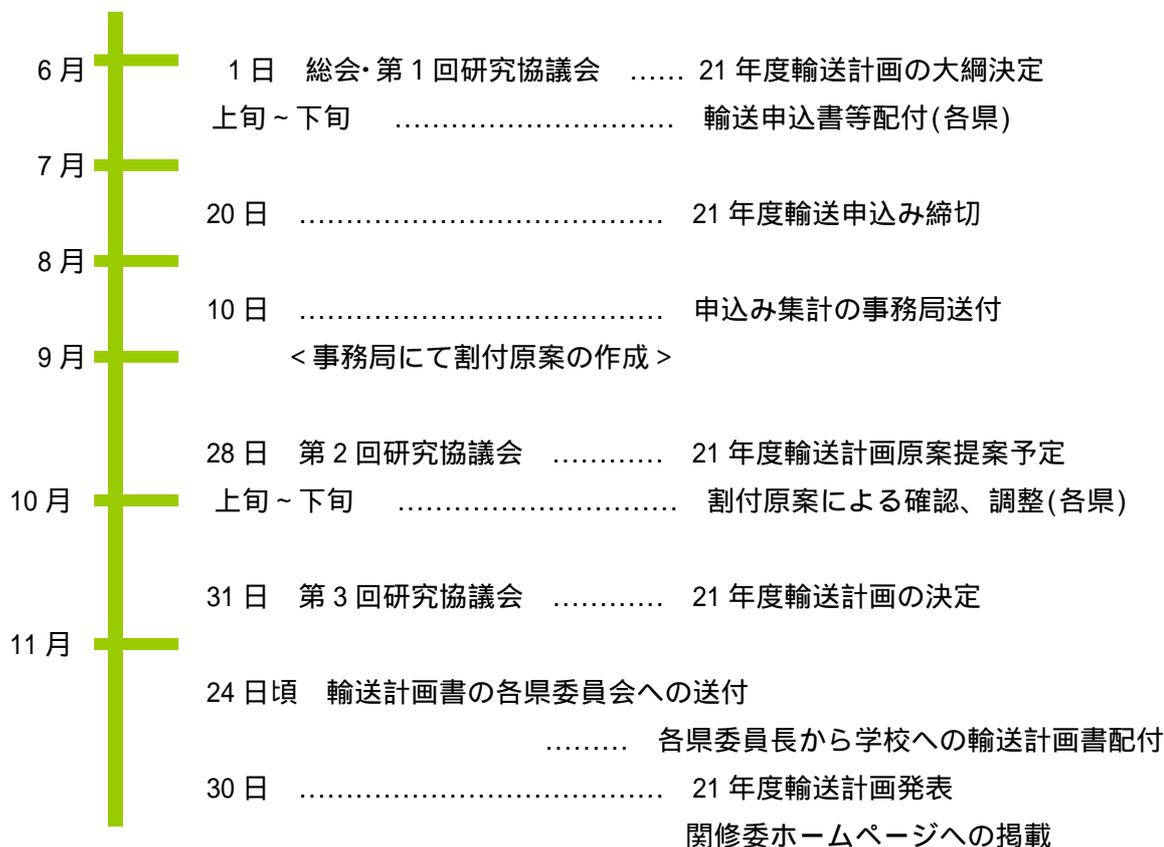
県別ローテーション

A、Bコース 埼玉県 茨城県、栃木県、群馬県 千葉県
 Cコース 埼玉県 茨城県、栃木県、群馬県 千葉県
 秋期関西コース 千葉県 埼玉県

輸送計画の発表

平成19年11月30日(金) 同日、ホームページにも掲載。

申込みから発表までのスケジュール



4. 研究調査活動

(1) 研究調査の継続と充実

実態調査のみならず、修学旅行の在り方、研究発表会のテーマ・在り方等を追究。
全修協・他地区修学旅行委員会と連携し、全国調査に歩調をそろえる。

(2) 第43回修学旅行研究発表会の開催

日時 平成19年11月20日(火) 13:30～16:30
会場 埼玉県さいたま市(さいたま市民会館おおみや)
内容 関修委活動報告、実践研究発表他

(3) 現地視察並びに研修セミナー

神戸市修学旅行現地視察会

5. 陳情・要請活動

(1) 平成20年度修学旅行費等の国庫補助金増額陳情

対象 全国公立小・中学校在籍の要保護家庭及び高度へき地(3級～5級地)の児童生徒

内容 修学旅行費、校外学習費の国庫補助金増額

陳情先 文部科学省、財務省

陳情者 関修委、東海3県修旅委、近公修委、あおぞら号、全修協

修学旅行費等の国庫補助金増額要望額(円)

行事	学校種別	要望額	19年決定額	
修学旅行	中学校	56,100	55,900	
	小学校	20,800	20,600	
校外学習	中学校	宿泊を伴う場合	5,940	5,840
		宿泊を伴わない場合	2,280	2,180
	小学校	宿泊を伴う場合	3,570	3,470
		宿泊を伴わない場合	1,610	1,510

(2) 計画輸送に関する改善要望

JR東海、JR東日本との意見交換会(10月31日・水、第3回研究協議会)

6. 他団体との連携

(1) 全国修学旅行研究協会 第24回全国修学旅行研究大会(7月31日(火))

「子供の未来を拓く修学旅行の役割」をテーマに、修学旅行との関連を持たせ新しい教育課程についての講演

(2) 環境学習セミナーの開催

(3) 関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連絡会の開催(平成20年1月25日・金)

各地区修学旅行委員会の代表者による意見・情報交換会